様式第２号(事業別概要)

No.

平成２５年度　一般会計 予算見積 事業別概要書（当初）

款	2. 総務費	大事業	9. 臨時災害FM放送事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	5. 広報費	担当所属	広報課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度当初予算額	増減額
臨時	単独	計画	10,193	△8,878

実施計画			5年間計画額	15,445
	第２章	「快適で、安全・安心なまちづくり」 ～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～	平成23年度	0
	基本施策５	防災体制が整備されたまちにします	平成24年度	11,500
			平成25年度	1,315
	施策３	災害に備えた体制を整備します	平成26年度	1,315
			平成27年度	1,315

本年度事業費	（歳　入）	（歳　出）
本年度当初要求額		1,315
本年度当初査定額		

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								1,315
本年度当初査定額								

＜事業に関する説明＞

（事業の概要）・大規模災害時などに臨時災害ＦＭ放送局を立ち上げられるように、放送体制の整備及び平時の維持管理を行い、緊急時に対応できる環境を整備します。

（事業の目的）・過去の大災害時における臨時災害ＦＭ局は、既存のコミュニティＦＭ局をはじめ、多くのボランティアの方々に支えられて放送ができたというケースが多かったことから、佐倉市では予め放送設備等を用意し、有事の際には㈱広域高速ネット二九六の協力のもと、いつでも対応が可能な状況にしておくようにします。

（事業の効果）・ＦＭ波は、大規模災害等が発生したことで、停電やケーブルの断線等が起こっても、その影響を受けにくい特徴があります。
・ＦＭ受信機も安価で、各家庭での普及率が高いことから、万が一の際に、市民に必要な情報を確実に提供できる手段として考えられます。

（事業実施上の問題点）・臨時災害ＦＭ局の開局は、大災害が発生した場合、臨時的、一時的に許可される限定的なものであることから、市民への周波数をはじめとした放送関連情報の事前提供ができません。
・実際に放送を行う際は、周波数を各避難所や公共施設に掲示するなどして周知を図る予定です。

（前年度からの見直し点）

（見積についての特記事項）

節	本年度当初要求額	前年度当初予算額	増減額
13	1,315	2,193	△878

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度要求額	本年度査定額	前年度予算額	増減額
差引一般財源								1,315		10,193	△8,878

（佐倉市）